

呼吸器外科 Thoracic Surgery

1. スタッフ構成(2026年3月時点)

○古川 克郎(主任部長、がん治療センター副センター長、改善推進室長)

1999年鹿児島大学医学部卒

専門分野:呼吸器外科

資格:日本外科学会認定医・外科専門医、呼吸器外科専門医合同委員会呼吸器外科専門医、日本呼吸器外科学会胸腔鏡安全技術認定・認定ロボット支援手術プロクター(手術指導医)、日本ロボット外科学会Robo-Doc Pilot(国内B級)、日本移植学会移植認定医、厚生労働省臨床研修指導医

○畑地 豪(部長)

2004年長崎大学医学部卒

専門分野:呼吸器外科

資格:日本外科学会外科専門医、呼吸器外科専門医合同委員会呼吸器外科専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本移植学会移植認定医、厚生労働省臨床研修指導医

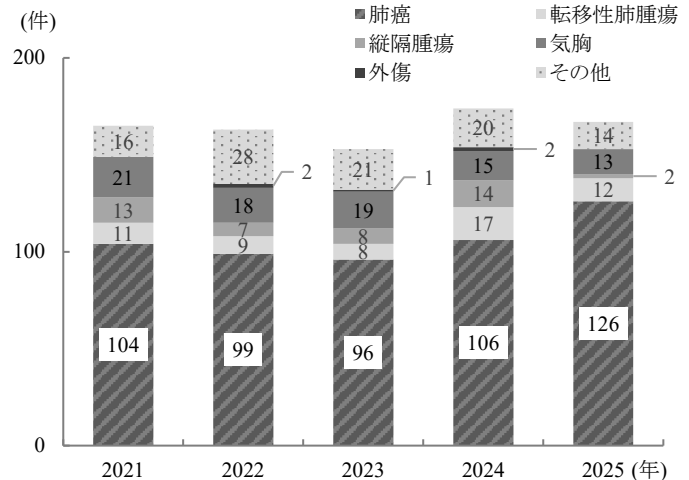
2. 実績

2020年以降、COVID-19診療注力のための一般診療制限により減少していた肺癌手術ですが、近年は急速に増加しています。医師一人当たりの肺癌手術数は四国内ではトップクラスであると自負しています。胸腔鏡安全技術認定や肺癌に対するロボット手術プロクター(手術指導医)資格を取得しており、日々安全な手術を心掛けています。今後も多くの手術に携わりながら、呼吸器内科・放射線科の協力のもと、集学的な治療を行うことで肺癌全体の治療成績の向上を目指します。

■ 疾患別手術件数

疾患名	2023	2024	2025
原発性肺癌	96	106	126
異型腺腫様過形成(AAH)	1	0	0
転移性肺腫瘍	8	17	12
良性肺腫瘍	3	4	2
縦隔腫瘍(重症筋無力症を含む)	8	14	2
胸壁腫瘍	2	1	1
気胸	19	15	13
膿胸	5	5	3
肺抗酸菌症	1	1	1
肺クリプトコッカス症	0	0	2
肺アスペルギローマ	1	1	0
肺分画症(肺低区動脈大動脈起始症含む)	1	0	1
間質性肺炎・リンパ増殖性肺疾患等に対する肺生検	1	2	1
外傷(横隔膜ヘルニア・肺損傷等)	1	2	0
胸膜生検・リンパ節生検	0	1	0
その他	6	5	3
合計	153	174	167

■ 手術症例件数の推移



■ 肺癌手術成績

病理病期	2007～2012		2014～2018	
	症例数	5年生存率	症例数	5年生存率
病期I A期	164	96%	323	91%
病期I B期	54	82%	117	82%
病期II A期	7	80%	54	66%
病期II B期	14	51%	18	76%
病期III A期	12	71%	32	47%
病期III B期	1	100%	0	
病期IV期	7	0%	16	44%
合計	259		560	

■ クリニカルインディケーター

指標	成績
全手術数	167
入院中肺塞栓の発生数	0
術後在院死亡数	1
原発性肺癌症例	
根治手術数	126
うち胸腔鏡手術数(ロボット含む)	122
平均入院期間	8
術後1週間以内退院率	90.0% (114例/126例)
術後在院死亡数	1

3. 2026年度目標

手術の質をさらに高めるように努めます。また、『患者さん中心の医療』『いたわりのある良質な医療』『医療情報の開示』『患者さんへの説明と同意』をモットーとした医療をこれからも継続するとともに、『納得のいく医療の実現』を目指します。

愛媛県内の医療機関の中核として、一層の努力と充実にも努めたいと考えています。